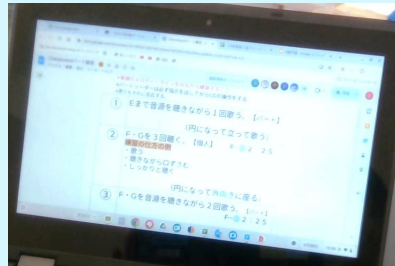


クラウドを活用した個別最適で協働的な学びの充実

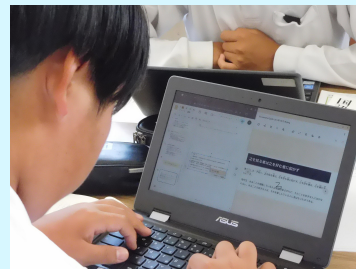
クラウドの活用実践1

- ・授業における学習の流れを全体で共有することに加え、個人でも確認することができる。
- ・個々で課題を設定するとともに、自分の学習に合わせて解決するためのヒントや手立てをクラウドに保存された資料から選ぶことができる。



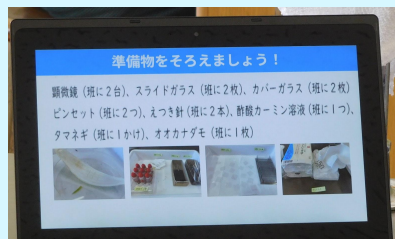
【3年 音楽科】

パート別にグループで練習するが、生徒一人ひとりが学習の進め方を端末でいつでも確認することができる。



【3年 国語科】

論語の教えと自分自身の生活を関連付けて考える時に、論語に関係のある複数のURLから論語に関して調べることができる。



【2年 理科】

観察の準備物を写真付きでクラウドに上げておくことで、生徒だけで準備をスムーズに行うことができる。

クラウドに情報を共有しておくことで、生徒が必要だと思った時にその情報を取り出すことができる。